

平成21年度
事業報告書

社会福祉法人
うきは市社会福祉協議会

目 次

□うきは市社会福祉協議会組織構成、平成21年度役員名簿、平成21年度部会長名簿	1
□うきは市社会福祉協議会運営理念、基本目標	2
□平成21年度事業報告	2
I 総務部門	3
1. 法人運営事業	3
(1) 理事会	3
(2) 評議員会	4
(3) 監事会	4
(4) 会長・副会長会	4
(5) 社協会員に関する事	4
(6) 市民(会員)に対する弔意に関する事	5
2. 部会委員会事業	5
(1) 部会	5
(2) 委員会	6
3. 指定管理施設運営事業	7
(1) うきは市老人憩の家	7
(2) うきは市老人福祉センターちかぜ及び社会会館	7
(3) うきは市総合福祉センター	7
4. 公益事業	7
II 地域福祉活動部門	8
1. 調査・研究事業	8
2. 企画・広報事業	8
3. 連絡・調整事業	8
4. たすけあい献血推進事業	9
5. 福祉サービス利用援助事業	10
6. 障害者地域生活支援事業	10
7. ふれあいのまちづくり推進事業	12
(1) 総合相談に関する事業	12
(2) ボランティア活動に関する事	13
(3) ふれあいセンター(地区公民館福祉部)・福祉会活動支援事業	17
(4) ふれあいセンター活動活動計画策定モデル事業	19
(5) 民生委員児童委員活動の推進	19
8. 共同募金配分金事業	19
(1) 高齢者への支援	19
(2) 障害者・家族への支援	19
(3) 児童・青少年に関する支援	20
(4) 福祉教育に関する事業	21
(5) 住民全般に関する事業	21
(6) 災害支援に関する事	22
(7) 第1回社会福祉大会の実施	22

(8) 歳末たすけあい事業に関すること	22
9. 資金貸付事業	23
(1) 生活福祉資金貸付事業	23
(2) 援護資金貸付事業	23
(3) 育英奨学資金貸付事業	23
10. 在宅介護者支援事業助成	23
III 在宅福祉サービス事業部門	24
1. 介護保険事業に関すること	24
(1) うきは市ケアプランサービスセンター	24
(2) うきは市ヘルパーステーション	24
(3) うきは市デイサービスセンター	25
(4) 関係機関との連絡調整	25
2. 障害者自立支援法に関すること	25
(1) 居宅介護事業	25
(2) 移動支援事業	26
(3) 身体障害者訪問入浴サービス事業	26
3. 受託事業に関すること	26
(1) 食の自立支援事業	26
(2) 生活管理指導員派遣事業	26
(3) 生きがい活動支援通所事業	26
(4) 特定高齢者把握事業	26
(5) 母子家庭等日常生活支援事業	26
4. 独自事業（制度外サービス）に関すること	27
(1) 認知症ナイトケア事業	27
(2) あったか宅配サービス	27
(3) 暮らし安心サービス	27
5. 身体障害者小規模授産施設「白鳥の家」の経営	27
IV その他	28
1. 実習・見学受入状況	28
V 平成21年度寄付者名簿	29
一般会計（香典返し寄付）	29
一般会計（一般寄付）	32
一般会計（物品寄付）	33

うきは市社会福祉協議会組織構成

議決機関 執行機関 監査機関	評議員会 30名 理事会 12名 監事会 2名
常設委員会	葬祭事業運営委員会 献血推進協議会 契約締結審査会 貸付調査委員会
部 会	高齢者福祉部会 障害児(者)福祉部会 児童福祉部会 福祉教育部会 ボランティア部会
特別委員会	随時設置

平成21年度役員名簿

(平成22年3月31日現在)

役 職	氏 名 (選出区分)
理 事 (会長)	今村 茂清 (学 識 者)
〃 (副会長)	坂手 進 (学 識 者)
〃 (副会長)	江藤 洋介 (学 識 者)
〃	轟 光雄 (区 長 会)
〃	白井 静子 (婦人会・女性部)
〃	樋口 和親 (公民館・ふれあいセンター)
〃	河内 秀夫 (民生委員児童委員協議会)
〃	高山 敏枝 (議 会)
〃	鎌田 康秀 (行 政)
〃	石井 忠孝 (学 識 者)
〃	稲田 好男 (学 識 者)
〃	江島 義信 (学 識 者)
監 事	伊藤 正勝 (学 識 者)
〃	小林 誠一 (学 識 者)

平成21年度部会長名簿

(平成22年3月31日現在)

部 会 名	部会長名
高齢者福祉部会	古賀 幸男
障害児(者)福祉部会	重富 浴夫
児童福祉部会	別府 美江
福祉教育部会	佐藤 勝詔
ボランティア部会	岩佐 捷之

うきは市社会福祉協議会運営理念

1. 住民の皆さまの色々な声をしっかり聴きとりに一緒に考えます。
2. より多くの住民皆さまと力を合わせて福祉のまちづくりを実現します。
3. サービスの質を高め在宅福祉を充実します。
4. 行政等に対応できないことでも住民皆さまと共に取り組んでいきます。
5. 地域の皆さまに積極的に福祉情報を提供します。

基本目標「誰もが幸せに暮らせるまちづくり」

平成21年度事業報告

〔概要〕

社会福祉協議会は、社会福祉法に規定されている役割を自覚し、「住民皆さまの会」として、5つの運営理念のもと、基本目標に「誰もが幸せに暮らせるまちづくり」を掲げ事業を展開して参りました。

【会員制度】

社協の根幹である会員制度については、地道な制度の趣旨の啓発が必要で各世帯への趣意書の配布、会費の集約等に区長会の協力を頂き、前年度を上回る実績となりました。

【小地域福祉活動】

校区（地区）活動の面では、地区ふれあいセンターと地区公民館（福祉部）の代表者による連絡会議を定期に開催し、活動内容の情報交換、課題等の意見交換を行いながら、吉井、浮羽、校区の地域性を踏まえながらも、福祉活動に大きな格差が生じないように努めました。活動支援にあたっては、地区ごとに地域担当職員を張り付け、会議、行事等の参加を通じて側面的に支援を行いました。また、活動財源については、住民会費が身近な福祉活動に有効に活用されるように特に配慮しました。

行政区を単位とする活動では、ふれあいセンターと共に「福祉会」の組織化に努め、昨年より1カ所の増加の22カ所となりました。活動中身には濃淡はあるものの、福祉問題調査活動（福祉マップ）により浮かび上がった要改善となった箇所を福祉会役員全員でその進捗状況を定期に確認する等身近な福祉問題に密着した活動に取り組んでいただいています。

行政区又はそれより狭い範囲で行う「よりあい」については、市が進める「よりあい」と名称が同じであり住民に戸惑いが生じていたため、市所管課と調整を行い、その性格、目的の違いを明確にし、次年度から名称を市が変更することになりました。

【第1回うきは市社会福祉大会】

20年度に策定を完了した「うきは市地域福祉計画」「うきは市地域福祉活動計画」の内容周知・啓発、うきは市誕生5周年を記念して、市、NHKと共催し、「第1回うきは市社会福祉大会」を計画し、約900名の参加を得て有意義に開催することができました。

大会では、市民劇団の協力と市民有志の参加を得て、計画書の内容を市民劇「幸せの条件」として分かりやすく伝えることができました。

【ふれあいセンター活動計画策定モデル事業】

校区を福祉活動の圏域とする「ふれあいセンター活動計画」の策定モデル地区として、19年度ふれあいセンター御幸が指定を受け、アンケート調査などを経て策定完了しています。

この計画書をモデルとして、他校区が地域の実情に合わせながら計画策定することを期待し、引き続きその支援を行います。

【個別支援・連絡調整】

離職による生活困窮世帯からの緊急相談には、資金貸付だけでなく、就職支援、生活相談などと両建てで自立に向けた支援に努めました。

認知症、精神疾患、虐待、育児放棄、不登校等で特に処遇困難なケースでは、行政、民生委員児童委員、包括支援センター、保健所等と連携・調整を図りながらケースの支援に努めました。

【高齢者等買い物支援方策の研究】

前年度に高齢者福祉部会、ふれあいセンター連絡会、評議員会等から”近くにお店がなく、移動手手段の乏しい高齢者等の日常の買い物の不便さ”の問題提起を受け、年度当初に商工会、行政（商工観光係、福祉係）とその緩和・解消の方策研究のため事前協議を開始しました。その後、アンケート調査を経て2月に関係団体を加えた「高齢者等買い物支援特別委員会」を設置し、具体的な方策の研究に努めています。

最近になりマスコミでも”買い物難民”や”食の砂漠化”として取り上げられるようになり、国としても支援策を検討していますが、こういった動向を見極めながらも、うきはに合った方策研究を引き続き行っています。

【葬祭事業】

事業目的である”荘厳で丁寧な葬儀を低額で提供する”ため努めました。

うきは斎場と集落間の無料送迎を始めていますが、吉井町域住民の利便性についてはまだ課題を残しています。

また、葬祭事業運営委員会から吉井町域住民の認知度がまだ低いとの指摘を受け、パンフレットの配布等に関係先に行いましたが、次年度は周知の方法を検討する必要があります。

近年葬儀のかたちとして、色々な理由で近親者だけによる葬儀（家族葬）が少数ではあるが徐々に増えつつあり、これに応えていくことも検討課題であります。

I 総務部門

1. 法人運営事業

(1) 【理事会：全11回】 次の日程・内容にて、理事会を開催しました。

期日 回数	出席 (理事/監事)	内 容
4/28 第51回	12/2	<ul style="list-style-type: none">・評議員の委嘱について・第三者委員の選任について・介護保険事業関連規程の一部改正について・部会設置規程の一部改正について・個人情報保護規程の制定について・自治会館等跡地の借用要望に対する市の回答及びその対応について
5/22 第52回	10/2	<ul style="list-style-type: none">・平成20年度事業報告の認定について・平成20年度一般会計及び特別会計収支決算報告の認定について・平成21年度一般会計第1次資金収支補正予算について・地域福祉活動計画策定委員の一部交替について
6/1 第53回	12/2	<ul style="list-style-type: none">・会長、副会長の互選について・職務代理者の指名について・役員候補者推薦委員会の互選について・顧問の委嘱について・第三者委員の選任について
6/12 第54回	11/1	<ul style="list-style-type: none">・職員給与及び退職手当に関する規程の一部改正について・うきは市デイサービスセンター指定管理者基本協定書の一部変更について
7/1 第55回	11/2	<ul style="list-style-type: none">・うきは市社会福祉大会会長顕彰の審査決定について・身体障害者小規模授産施設白鳥の家施設長について
9/18 第56回	9/2	<ul style="list-style-type: none">・就業規則及び臨時職員の勤務等に関する就業規則の一部改正について・セクシュアルハラスメント防止規程の制定について・会長専決規程の一部改正について・評議員の選任について・介護職員処遇改善交付金について
10/30 第57回	11/2	<ul style="list-style-type: none">・歳末たすけあい年末年始援助活動の公募要領について
11/18 第58回	8/2	<ul style="list-style-type: none">・老人福祉センター・社会会館及び総合福祉センターの利用料金について・職員給与及び退職手当に関する規程の一部改正について
12/14 第59回	12/2	<ul style="list-style-type: none">・歳末たすけあい年末見舞金該当者及び公募による年末年始援助活動対象事業の審査について
2/4 第60回	12/1	<ul style="list-style-type: none">・平成21年度一般会計第2次資金収支補正予算について・うきは斎場の充実方策について・高齢者等買い物支援特別委員会の設置について

期日 回数	出席 (理事 / 監事)	内 容
3/26 第 61 回	10 / 2	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 22 年度事業計画について ・平成 22 年度一般会計及び特別会計収支予算について ・定年退職者再雇用規程の一部改正について ・事務局規程の一部改正について ・処務規程の一部改正について ・会員規程の一部改正について ・理事・監事・評議員選任規程の一部改正について ・職員被服貸与規程の一部改正について

〔会場：うきは市総合福祉センター〕

(2) 【評議員会：全 3 回】 次の日程・内容にて評議員会を開催しました。

期日 回数	出席者 出席 / 総数	内 容	会 場
5/29 第 22 回	24 / 30	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 20 年度事業報告の承認について ・平成 20 年度一般会計及び特別会計収支決算報告の承認について ・平成 21 年度一般会計第 1 次資金収支補正予算について ・次期役員の選任について ・役員候補者推薦委員会次期委員の互選について 	うきは市 総合福祉センター
2/16 第 23 回	25 / 30	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 21 年度一般会計第 2 次資金収支補正予算について 	うきは市 総合福祉センター
3/31 第 24 回	23 / 30	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 22 年度事業計画について ・平成 22 年度一般会計及び特別会計資金収支予算について ・会員規程一部改正について ・理事・監事・評議員選任規程一部改正について 	うきは市 総合福祉センター

(3) 【監事会：全 5 回】 次の日程・内容にて監事会を開催しました。

	期日	内 容	会 場
第 1 回	5/13	平成 20 年度決算監査	うきは市総合福祉センター
第 2 回	7/21	平成 21 年度第 1 期監査 (4 月～6 月)	うきは市総合福祉センター
第 3 回	10/22	平成 21 年度第 2 期監査 (7 月～9 月)	うきは市総合福祉センター
第 4 回	1/26	平成 21 年度第 3 期監査 (10 月～12 月)	うきは市総合福祉センター
第 5 回	3/25	平成 21 年度第 4 期監査 (1 月～2 月)	うきは市総合福祉センター

(4) 【会長・副会長会：全 10 回】

会長・副会長会を 4/27、5/21、6/29、7/6、7/16、9/17、10/30、1/28、3/1、3/25 に開催。

(5) 【社協会員に関すること】

① 住民会員、賛助会員

地区名	住民会員			賛助会員		会費計
	(加入世帯 / 総世帯)	加入率	会費	加入口数	会費	
妹川	148 / 162	91.4%	74,000	127	63,500	137,500
新川	124 / 153	81.0%	61,750	61	30,500	92,250
田籠	63 / 70	90.0%	31,500	46	23,000	54,500
小塩	204 / 239	85.4%	101,900	75	37,500	139,400
山春	773 / 839	92.1%	386,500	528	264,000	650,500
大石	697 / 906	76.9%	348,500	575	287,500	636,000
御幸	1,724 / 2,215	77.8%	860,150	884	442,035	1,302,185
千年	657 / 1,489	44.1%	328,500	158	78,600	407,100
吉井	865 / 1,580	54.7%	431,370	206	103,200	534,570
福富	818 / 1,277	64.1%	408,460	125	62,500	470,960
江南	731 / 1,047	69.8%	365,500	64	32,000	397,500
市外				9	4,500	4,500
合計	6,804 / 9,977	68.2%	3,398,130	2,858	1,428,835	4,826,965

※ 住民会費は一世帯 500 円、賛助会費は 1 口 500 円ですが、募金と混同して入金があるため金額に端数が出ています。

②団体会員

- 社会福祉法人両筑福祉会（知的障害者通所授産施設浮羽学園）
- 特定医療法人宗仁会奥村病院
- 社会福祉法人浮羽コロニー（知的障害者更生施設希望が丘）
- 社会福祉法人凶南会（特別養護老人ホームえびね荘）
- 社会福祉法人遊林福祉会（遊林愛児園）
- 社会福祉法人ふたば会（特別養護老人ホーム水月吉井）

（6）市民（会員）に対する弔意に関すること

うきは市民（社協会員）でお亡くなりになった方へ、社協より弔電をお送りしました。

2. 部会委員会事業

（1）【部会】 次の日程・内容にて各部会を開催し、地域の福祉課題に関して研究・意見の集約をおこない、理事会に提言しました。

部会名	期日	出席者	協議事項
高齢者福祉部会	11/ 5	委員 9名	・高齢者部会趣旨説明 ・三役の互選について ・平成 20 年度部会報告 ・今年度の部会について
	12/8	委員 10名	・食の自立支援事業（配食サービス）について ・高齢者買い物支援について
	2/16	委員 8名	・来年度事業への提言
障害者福祉部会	11/5	委員 15名	・三役の互選 ・前年度までの部会活動について ・今年度の部会活動について
	2/16	委員 15名	・第 1 回部会の報告 ・障害者を抱えている家族の「家族支援」について ・次年度社協事業への提言
児童福祉部会	11/5	委員 8名	・三役の互選 ・児童福祉部会の活動について ・社協の児童福祉分野の活動について ・うきは市内の児童福祉分野の問題点について ・今後の部会活動の方針について
	2/16	委員 10名	・児童福祉部会で次年度社協が取り組むべき課題について ・次年度児童福祉部会での取り組みや研修内容について ・次年度社協事業への提言
福祉教育部会	11/5	委員 7名	・三役の互選について ・うきは市社協平成 20 年度福祉教育に関する主な事業について ・今後の取り組みについて
ボランティア部会	11/5	委員 9名	・三役の互選 ・昨年度のボランティア部会提言について ・うきは市社協のボランティアに関する事業について ・今年度の部会活動について（意見交換）
	12/8	委員 9名	・ボランティアに関するアンケート調査（案）について ・福祉教育部会からの提案 ・次年度事業への提言について

部会名	期日	出席者	協議事項
合同部会	11/5	委員 47名	・部会設置規程について
福祉教育・ボランティア合同部会	2/16	委員 18名	・合同部会開催趣旨について ・うきは市社協のボランティアに関する事業について ・うきは市社協の福祉教育に関する事業について ・ボランティア意識を高めるための効果的な住民に対する福祉教育の促進策についての意見交換

(2)【委員会】次の日程にて委員会を開催しました。

①貸付調査委員会

	期日	会場
第1回	4/6	うきは市総合福祉センター
第2回	4/16	うきは市総合福祉センター
第3回	6/18	うきは市総合福祉センター
第4回	7/6	うきは市総合福祉センター
第5回	9/7	うきは市総合福祉センター
第6回	10/30	うきは市総合福祉センター
第7回	12/24	うきは市総合福祉センター
第8回	3/5	うきは市総合福祉センター

②葬祭事業運営委員会

	期日	会場	出席者
第1回	4/27	うきは市総合福祉センター	委員 10名
第2回	11/10	うきは斎場	委員 10名
第3回	1/27	うきは市総合福祉センター	委員 9名
小委員会	11/24	うきは市総合福祉センター	委員 5名
小委員会	11/26	うきは市総合福祉センター	委員 5名
小委員会	12/3	うきは市総合福祉センター	委員 5名
小委員会	12/15	うきは斎場	委員 5名
小委員会	1/14	うきは市総合福祉センター	委員 5名

③契約締結審査会

	期日	会場	出席者
第1回	6/26	うきは市総合福祉センター	委員 9名
第2回	9/2	うきは市総合福祉センター	委員 8名
第3回	12/17	うきは市総合福祉センター	委員 7名
第4回	3/17	うきは市総合福祉センター	委員 8名

④献血推進協議会

	期日	会場	出席者	内容
第1回	11/18	うきは市総合福祉センター	委員 29名	平成20年度献血運動について 平成21年度献血運動について

⑤うきは市社会福祉大会実行委員会

	期日	会場	出席者	内容
第1回	5/26	うきは市総合福祉センター	委員 16名	大会内容について 内容の検討、住民広報・案内、参加者の確保 今後のスケジュールについて
第2回	6/25	うきは市総合福祉センター	委員 17名	住民への広報、整理券の配布について 招待者（案内）について 市民劇について NHK チャンピオンからのメッセージについて 催しコーナーについて 今後のスケジュールについて
第3回	7/17	うきは市総合福祉センター	委員 17名	大会整理券の配布状況について 今後の整理券配布について 大会しおりについて プログラムの確認について 大会のホール・ロビーの配置（案）について 来賓招待者について 大会役割分担について 大会反省会について NHK ふれあいミーティングについて 今後のスケジュールについて

	期日	会場	出席者	内容
第4回	8/31	うきは市総合福祉センター	委員 15名	大会参加者について 大会経費について アンケート集計結果について 反省点・課題

⑥高齢者等買い物支援特別委員会

	期日	会場	出席者	内容
第1回	2/24	うきは市総合福祉センター	委員 8名	・買い物についてのアンケート調査について ・他市町村での取り組みについて ・今後の検討方針について
第2回	3/19	うきは市総合福祉センター	委員 9名	・うきは市における買い物支援の取り組みについて ・買い物支援の必要な方へのニーズ調査について ・各委員の所属団体からのご意見について

3. 指定管理施設運営事業

(1) うきは市老人憩の家

(人)

	開館 日数	一般利用						全額免除	半額免除	総利用者数
		吉井	浮羽	市外	計	(男性)	(女性)			
年間計	292	5,160	1,221	159	6,540	3,231	3,309	685	737	7,962
1日平均		17.7	4.2	0.5	22.4	11.1	11.3	2.3	2.5	27.2
月平均	24.3	430	101.7	13.3	545	269.2	275.8	57.1	61.4	663.5

(2) うきは市老人福祉センターちかぜ及び社会会館

(人)

	開館 日数	一般利用						全額免除	宿泊者	貸室利用	総利用者数
		吉井	浮羽	市外	計	(男性)	(女性)				
年間計	306	1,314	6,898	4,268	12,480	5,537	6,943	352	232	1,121	14,185
1日平均		4.3	22.5	13.9	40.7	18.1	22.6	1.2	0.8	3.7	46.4
月平均	25.5	109.5	574.8	355.7	1,040	461.4	578.6	29.3	19.3	93.4	1,182

(3) うきは市総合福祉センター

(人)

	開館 日数	一般用貸出室				その他の 部屋	総利用者数
		利用料免除団体		一般利用			
		団体数	人数	団体数	人数		
年間計	292	244	5,015	93	1,269	3,147	9,431
1日平均		0.8	17.2	0.3	4.3	10.8	32.3
月平均	24.3	20.3	417.9	7.8	105.8	262.3	786

4. 公益事業

「生活の無駄を省く運動」の一環として、昭和51年より葬祭事業を、平成16年度にはうきは斎場を建設し斎場葬を実施。公益事業として誰しも訪れる死に対し、華美な飾り付けや出費をあおらず荘厳で丁寧な葬儀を低額で提供できるように努めました。また、斎場葬儀の利便が図られるように要望があった無料送迎を喪家の希望に応じ実施しました。

□利用件数	110件
自宅・寺院葬	30件
斎場葬	80件

II 地域福祉活動部門

1. 調査・研究事業

(1) 社協だよりを活用した住民意識調査

市民からの声を拾い上げるために、ふくしのかわら版を活用し、郵送形式の意識調査を実施しました。(ふくしのかわら版9月号、11月号、2月号にて実施) 7通

なお送付いただいた内容については、事務局での検討対応、市への取り次ぎ、あるいは地元の民生委員と連絡を取り、状況確認と支援をおこないました。

(2) うきは市基本データの集積

うきは市の人口・世帯の増減や高齢率・年少率等の参考データを算出するために、市役所福祉係を介して、情報処理係に依頼し、年に2回(4月、10月)うきは市基本データを集積しました。

2. 企画・広報事業

(1) 地域福祉活動計画の住民周知

20年度策定を完了した「うきは市地域福祉活動計画」の市民への周知と理解を図るため、8月2日に合併後初めてとなる「第1回うきは市社会福祉大会」を開催し、約900名の市民の参加をいただき、「うきは市地域福祉計画・地域福祉計画」のダイジェスト版を配布いたしました。

また、この活動計画を解りやすく市民にお伝えするため、市民劇「幸せの条件」を上演しました。

(2) 住民啓発資料の開発(社協名入り花の種、各種パンフレット)

本会の連絡先や相談窓口を啓発するために、住民配布用の資料として、花の種セット、ケナフの種入りポケットティッシュ、ハートの種、ポプリなどを配布しています。

(3) 広報カーの活用

たすけあい献血活動などを広報するために、社協の広報カーを活用しました。

(4) 行政放送の活用

社協の相談窓口や献血活動などをお知らせするために、市役所防災無線を活用させて頂きました。

(5) 啓発ビデオの活用

19年度に作成しました啓発用ビデオ「みんなで支えあううきは市へ ～うきは市の小地域福祉活動～」を福祉委員研修会等において上映し、地域福祉推進、ボランティア活動推進に活用しました。

3. 連絡・調整事業

(1) 連絡・調整

行政をはじめとする関係機関との連絡・調整のため次のような連絡調整を行いました。

連絡調整対象	連絡調整方法	連絡調整事項等
ふれあいセンター、地区公民館福祉部	ふれあいセンター公民館福祉部連絡会	活動推進、活動内容、事業日程他
うきは市民生委員児童委員協議会	定例会、代表委員会	活動内容、研修内容他
行政	行政・社協事務連絡調整会議	受託事業、地域福祉事業推進他
両筑管内社協(6市町村社協)	両筑地区社協連絡会	事業内容、課題解決他

(2) 委員会、会議等への参加

関係機関との連絡調整、事例検討、事業推進のため各種委員会、会議等へ参加しました。

委員会、会議等名称	主な内容	設置者(担当所管)
地域福祉計画審議会	地域福祉計画策定	福祉事務所福祉係
地域自立支援協議会	障害者に係る支援	福祉事務所福祉係

委員会、会議等名称	主な内容	設置者(担当所管)
筑後地区高齢者・障害者支援連絡会	高齢者・障害者の処遇困難ケース検討	筑後市福祉事務所(事務局)
地域ケア会議	処遇困難ケースの事例検討、情報交換	保健課介護・高齢者支援係
要保護児童対策地域協議会実務者会議	要保護児童についての情報交換、検討	福祉事務所子育て支援係
地域子育て支援センター実務者会議	未就園児に係る支援	遊林ランド

4. たすけあい献血推進事業

(1) 地域献血

期 日	地区別	会 場	配車台数	参加者	採血者 (%)		採血者内訳		献血 不適者
							400ml	200ml	
5/18 (月)	全 域	ムラおこしセンター	2	215	176	82%	176	0	39
10/2 (金)	全 域	吉井体育センター	2	225	172	76%	172	0	53
合 計		2回	4	440	348	79%	348	0	92

(2) 年頭たすけあい献血

期 日	地区別	会 場	配車台数	参加者	採血者 (%)		採血者内訳		献血 不適者
							400ml	200ml	
1/3 (日)	妹 川	巨瀬の里会館	1	30	28	93%	28	0	2
	山 春	山春公民館	2	111	98	88%	98	0	13
	福 富	福富公民館	1	60	58	97%	58	0	2
1/4 (月)	御 幸	市民ホール	2.5	178	154	87%	154	0	24
	大 石	大石公民館	2	109	92	84%	92	0	17
	千 年	千年公民館	0.5	15	11	73%	11	0	4
1/5 (火)	小 塩	小塩公民館	0.5	28	23	82%	23	0	5
	田 籠	田籠公民館	0.5	17	14	82%	14	0	3
	新 川	新川公民館	0.5	24	21	88%	21	0	3
	浮羽町	働く女性の家	1	55	52	95%	52	0	3
	江 南	江南公民館	0.5	14	10	71%	10	0	4
合 計		12 回	13	739	644	87%	644	0	95

(3) 事業所等献血

期 日	事業所、団体名	配車台数	参加者	採血者 (%)		採血者内訳		献血 不適者
						400ml	200ml	
8/7 (金)	テクノ月星	0.5	37	33	89%	33	0	4
8/7 (金)	うきは警察署	0.5	18	17	94%	17	0	1
3/10 (水)	うきは警察署	0.5	23	23	100%	23	0	0
3/10 (水)	テクノ月星	0.5	28	24	86%	24	0	4
合 計	4回	2	106	97	92%	97	0	9

(4) 会議、研修会等

期 日	会議、研修会名	会 場	参加者
7/7	ライオンズクラブ・市町村献血担当者合同会議	久留米市赤十字センター	1名
7/23	第43回福岡県献血運動推進大会	朝倉市	5名
10/26	献血推進講座「献血事業の現状について」	うきは市総合福祉センター	23名
11/18	うきは市献血推進協議会	うきは市総合福祉センター	29名
11/30	福富校区年頭献血推進会議	福富公民館	17名
2/16	地域婦人会 ガン制圧研修 献血推進啓発ビデオ上映	うきは市総合福祉センター	27名
2/23	保健所並びに市町村献血推進担当者会議	福岡市吉塚合同庁舎	1名

(5) 献血活動の広報

献血活動を推進するために、市広報・社協だより「ふくしのかわら版」への掲載、各行政区、市内主要箇所におけるポスターの掲示、広報カー・市役所防災無線での呼びかけ、年頭たすけあい献血チラシの全戸配布を行い、市民の皆さんにお知らせいたしました。

5. 福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）

（1）福祉サービス利用援助事業

本会独自事業として、福祉サービス利用援助事業を実施し、利用者の日常生活を支援しています。

3月末の契約者数 15件

- ①福祉サービス利用援助 3月末利用者数 6件
（福祉サービス利用についての相談、情報提供、利用料金支払代行等）
- ②日常的金銭管理 3月末利用者数 14件
（公共料金等の支払代行、預貯金の出し入れ支援等）
- ③書類等預かりサービス 3月末利用者数 14件
（日常的な金銭管理に使用する預金通帳や印鑑、年金証書、契約書等の預かり）

※複数のサービスを利用されている方もあります。

援助者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
契約者数	高齢者	4	3	3	4	4	4	4	4	6	6	6	7
	身体障害者	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	知的障害者	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	精神障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
試行利用契約		2	2	1	1	3	2	2	2	2	3	3	3
状況観察		5	5	5	9	6	5	6	4	4	1	3	2
合計		19	18	18	22	21	19	20	18	20	18	20	20

訪問、活動回数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	高齢者	13	18	13	17	27	16	23	22	42	30	25	28	274
	身体障害者	4	4	9	6	6	4	4	5	6	4	5	7	64
	知的障害者	28	18	25	33	31	25	21	31	24	16	22	27	301
	精神障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23
試行利用契約		18	14	12	12	43	37	35	35	27	36	46	35	328
状況観察		18	14	6	33	9	4	4	11	10	5	4	3	121
合計		81	68	66	101	116	86	87	104	109	91	102	100	1111

その他

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
その他権利擁護に関する相談受付回数	0	0	1	0	0	0	2	1	0	0	0	0	4
新規契約者	0	0	2	1	0	0	0	0	2	0	0	1	6
契約終了者	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4

また、認知症高齢者や障害者等要支援者に対する悪質業者による訪問販売への対応（行政、地域包括支援センター、警察等関係機関との連絡調整）など、本サービスの利用に結びつかない事例でも、随時相談に応じると共に、必要に応じて成年後見人制度の紹介、申立に繋げるなど対応しました。

6. 障害者地域生活支援事業

（1）障害者相談支援事業

市からの受託事業として、障害者の様々な相談に応じると共に、障害者自立支援法に基づく福祉サービス利用に係る障害者障害程度区分認定調査及び障害程度区分認定審査会への参加を行いました。

相談件数・相談内容

		身体障害者	知的障害者	精神障害者	関係機関	その他	合計
相談方法	電話	53	877	565	244	116	1,855
	来所	83	785	1,599	52	93	2,612
	訪問	109	72	73	42	30	326
	FAX・メール	10	0	3	1	0	14
合計		255	1,734	2,240	339	239	4,807
相談内容内訳	①手帳に関すること	0	6	9	0	3	18
	②就労に関すること	5	116	66	1	2	190
	③家族関係に関すること	21	58	129	0	5	213
	④対人関係に関すること	4	127	294	0	0	425
	⑤在宅福祉サービスに関すること	29	72	29	4	28	162
	⑥施設サービスに関すること	1	3	0	5	4	13
	⑦医療・保健に関すること	30	162	320	1	10	523
	⑧精神的問題（心配ごと）	14	199	315	0	5	533
	⑨日常生活に関すること	37	453	374	0	12	876
	⑩近況について	7	19	88	0	10	124
	⑪連絡・調整	0	2	0	324	90	416
	⑫その他	107	517	616	4	70	1,314

*障害程度区分認定調査件数 71件

*障害程度区分認定審査会参加回数 8回

(2) 障害者地域支援センター（ほっとスペースうきは）利用促進

うきは市総合福祉センターにおいて、障害者の交流・相談の拠点として障害者地域支援センターを運営しました。センターでの活動に際しては利用者の皆さんに登録を頂き、利用していただいています。また、随時見学も受け入れております。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数実数		30	20	26	39	30	31	26	31	31	40	37	37	378
内訳	障害者	26	18	23	29	27	29	23	27	24	27	27	25	305
	身体障害者	4	0	0	1	0	4	3	4	1	2	3	2	24
	知的障害者	4	4	5	9	6	6	5	5	4	4	5	5	62
	精神障害者	18	14	18	19	21	19	15	18	19	21	19	18	219
関係者・家族		4	2	3	10	3	2	3	4	7	13	10	12	73
利用者延人数		157	114	116	167	148	143	130	144	151	163	163	189	1,785
内訳	障害者	147	109	110	150	145	137	125	134	142	146	153	176	1,674
	身体障害者	4	0	0	2	0	4	3	5	1	2	3	2	26
	知的障害者	38	41	24	54	48	50	40	35	29	29	27	37	452
	精神障害者	105	68	86	94	97	83	82	94	112	115	123	137	1,196
関係者・家族		10	5	6	17	3	6	5	10	9	17	10	13	111
新規登録者数		24	1	2	5	2	0	0	1	1	1	0	0	37
内訳	身体障害者	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	知的障害者	3	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	精神障害者	21	1	2	0	2	0	0	1	1	1	0	0	29
見学者数		0	0	3	2	2	0	0	5	0	0	0	0	12
内訳	障害者	0	0	1	1	1	0	0	3	0	0	0	0	6
	身体障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	知的障害者	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	精神障害者	0	0	1	0	1	0	0	3	0	0	0	0	5
関係者・家族		0	0	2	1	1	0	0	2	0	0	0	0	6

7. ふれあいのまちづくり推進事業

(1) 総合相談事業

市民の皆さまの気軽な相談窓口として、各種相談に応じられるような相談所を開設しました。

①心配ごと相談（常設相談）

相談開設：毎週火～金曜日 9:00～15:00

相談場所：水・金／浮羽事務所

火・木／吉井事務所

開設日数	194
相談来訪者	143
相談経路 来所	110
〃 電話	33
相談件数※	151

※相談内容をカウントしており来訪者数とは異なります。

相談援助事項		件数
終了解決		73
相談継続		15
社協による援助実施		1
弁護士相談紹介		20
他機関・組織への紹介		42
内訳	民生委員児童委員	8
	福祉事務所・福祉課	1
	その他行政機関	27
	その他民間組織	6

	相談事項	内 容	件数
暮らし住まい	生計問題	公的扶助（生活保護）	3
		ローン問題	3
		公私借入問題	3
		サラ金問題	5
		その他	2
	年金問題	その他の年金	1
職業・生業問題	賃金	1	
	労働問題	1	
	雇用者側からの相談	1	
家族	住宅問題	借地	1
		借家	1
		転居	2
		その他	4
	家庭問題	夫婦関係	7
		親子関係	6
		家庭不和	6
		扶養問題	1
		親族問題	3
	その他	1	
結婚問題	結婚後の問題	1	
離婚問題	離婚前後相談	3	
	離婚手続き	1	
その他		1	
健康医療	健康・衛生問題	環境整備	1
		衛生	1
		その他	1
	医療問題	医療施設	1
医療費用		1	
その他		1	

	相談事項	内 容	件数
法律	人権法律問題	人権侵害	2
		暴力	1
		その他	1
	財産問題	遺産分割	4
		遺言	1
		土地売買	2
		境界線（相隣問題）	1
		金銭貸借	2
		名義変更	2
		共有財産	1
事故問題	債務整理	4	
	その他	1	
福祉・教育	障害者（児）福祉問題	交通事故	1
		傷害	1
	母子・父子福祉問題	介護問題	1
		手帳	1
		手当	1
	老人福祉問題	情緒障害	1
		母子家庭	1
		介護	3
		独居	1
	その他	苦情問題	認知症
老人福祉施設			1
行政施策に関する苦情			4
その他		相隣関係の苦情	12
	その他の苦情一般	3	
		33	

②母子・父子・女性相談

相談開設：年12回（毎月第1木曜日）

相談場所：偶数月／浮羽事務所

奇数月／吉井事務所

	浮羽	吉井	計	
相談開設	6	6	12	
相談来訪者	3	2	5	
電話相談	1	2	3	
相談件数	6	6	12	
内容	生活苦	1	0	1
	住宅問題	0	1	1
	離婚	1	0	1
	その他	4	5	9

③物忘れお悩み相談

相談開設：6回（予約制にて開設）

相談場所：偶数月／吉井事務所

奇数月／浮羽事務所

	浮羽	吉井	計
相談開設	2	4	6
相談来訪者	2	6	8

④弁護士無料法律相談

相談開設：年12回（毎月第3木曜日）

相談場所：偶数月／浮羽事務所

奇数月／吉井事務所

相談開設	12
相談来訪者	80
相談件数※	91

※相談内容をカウントしており、来訪者数とは異なります。

相談結果

指導助言	91	
弁護士紹介	0	
内訳	相談担当者直受	0
	継続相談	0

	相談事項	分類	件数
一般民事関係	不動産関係	所有権	2
		登記	3
		賃借権	1
		売買	1
		建築工事	1
		境界	3
		相隣	2
		その他	1
	債権関係	賃金	5
		その他	5
	損害賠償	交通事故	2
		傷害	1
		その他	5

	相談事項	分類	件数
一般民事関係	その他	信販	2
		倒産破産	5
		保証関係	1
		労働関係	1
		その他	6
		家事関係	離婚
	離婚以外の夫婦関係	2	
	相続	15	
	親子	3	
	その他	6	
	一般刑事	事件	1
	特殊事件	サラ金	2
		子供の権利	1
	合計		

⑤相談員研修

相談員の資質向上を図るため次の研修会の実施及び参加しました。

期日	会場	参加者	研修内容
4/2	うきは市総合福祉センター	24	相談員委嘱状交付、研修 講師 小塩 増夫
9/28	うきは市総合福祉センター	22	法テラスって何？ 大石法律事務所 大石昌彦弁護士
3/1	うきは市総合福祉センター	27	意見交換、来年度の相談事業について

⑥相談窓口啓発パンフレットの配布

パンフレットを作成し、配布を行いました。配布は、福祉委員（福祉委員委嘱状交付式、福祉委員研修会等）および市民（福祉座談会）に配布しております。

(2) ボランティア活動に関すること

①ボランティアセンター運営

ボランティアセンターでは、毎週月曜日～土曜日（日、祝日は休み）の8:30～17:00にボランティア活動に係る様々な相談、依頼を受けて需給調整をおこないました。また、5月より月曜日の10:00～

12:00 と水・金曜日の 10:00 ～ 15:00 は、ボランティアコーディネーターがボランティアセンターに常駐し、ボランティアに関する相談に応じました。なお、月 1 回ボランティアコーディネーターの会議を開き、ボランティア相談に関するケース検討等を行っております。

ボランティアセンター相談受付状況

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
①活動希望	0	3	8	2	1	1	1	2	0	2	1	3	24
②ボランティア依頼	7	25	17	17	26	18	19	11	18	22	13	13	206
③情報収集	0	0	2	0	1	2	1	1	0	0	1	0	8
④その他	0	0	0	1	4	1	1	3	0	2	7	10	29
合計	7	28	27	20	32	22	22	17	18	26	22	26	267

②ボランティアニーズ需給調整

ボランティア活動依頼については、うきは市ボランティア連絡協議会加入団体や会員制互助組織（低額有償サービス）への斡旋等を行いました。

また、ボランティア活動や会員制互助組織で対応できないケースについては、シルバー人材センターやその他の機関へ連絡し対応していただいております。

ボランティア活動相談については、配食サービスボランティア体験希望者、福祉施設ボランティア体験希望者などの相談に応じて、各機関と連絡調整をしながら、ボランティア参加を促しました。

ボランティア活動依頼内訳

内容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外出	外出・旅行介助（ガイドヘルプ）	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	移送ボランティア	7	14	11	12	19	16	13	11	13	16	13	11	156
生活援助	家事援助	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	3
	小修理	0	10	0	2	2	0	5	0	0	0	0	2	21
	理容・美容カット	0	0	2	2	0	0	0	0	1	0	0	0	5
友愛訪問	保育・遊び相手	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	話し相手・安否確認	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	イベント手伝い・出し物披露	0	0	1	1	2	0	1	0	3	3	0	0	11
技能提供	朗読、点訳	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	手話、筆記通訳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	手話、点字の指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他のボランティア		0	0	1	0	1	0	0	0	0	3	0	0	5
合計		7	25	17	17	26	18	19	11	17	22	13	13	205

③ボランティア保険加入促進

うきは市内でボランティア活動をおこなう方々に、安心してボランティア活動ができるように、ボランティア活動保険を紹介し、加入を促進しました。

ボランティア保険加入した件数 1,058 名

④ボランティア活動団体支援・助成

うきは市ボランティア連絡協議会には、複数のボランティア団体が登録していただいておりますが、それぞれの団体活動や運営が円滑におこなわれるように、活動費の助成や活動支援をおこないました。

5/20 には、ボランティア連絡協議会総会が、10/27 には、ボランティア連絡協議会役員研修（筑後市ボラ連との交流会）が行われ、活動支援を行っています。

うきは市では以下のような団体がボランティアセンターに登録して活動をおこなっております。

うきは市ボランティアセンター登録団体一覧表

H22年3月末現在

団体名	会員数	活動内容
うきは市ボランティア連絡協議会加盟団体	浮羽町日本赤十字看護奉仕団あいの会 (日赤介護講習修了者グループ)	105 高齢者(一人暮らし・老夫婦)とのふれあい食事会 手作り弁当配布 シルバー男性料理教室 デイサービスセンター美化活動 施設入所者訪問
	声のグループ うさぎ	11 目の不自由な方々に市情報(広報うきは、議会だより、社協だより等) や物語を録音し届ける
	小修理ボランティア	5 高齢者世帯や障害者世帯を主として、水道関係・家屋補修および庭 木の片付けなどを実施
	ハンディ移送サービスうきは	8 高齢者・障害者の移送サービス(会員制)
	七施会	13 社協の福祉給食の配食活動、白鳥の家アルミ缶回収時運転
	ビューティボランティア	2 寝たきり高齢者、障害者を主として訪問美容活動 (髪カット&パーマ)
	舞踊ボランティア	36 福祉施設への訪問活動 敬老会・子ども会・盆踊り大会などへの協力
	ハッピーかい	16 市内外の福祉施設や市内のよりあいでのセラピューティックケア、 ハンドケアの実施
	ともしび会	12 目の不自由な方々に市情報(広報うきは、議会だより、社協だより等) や物語を録音し届ける
	点筆の会	4 目の不自由な方々に社協だよりや福祉情報、暮らしに役立つ情報を 点訳し届ける
	ガイドヘルプボランティア	2 視覚障害者部会研修旅行等でのガイドヘルプ
かりん	16 よりあいの昼食づくり、一人暮らし高齢者交流会での調理協力 視覚障害者料理教室等協力、施設訪問	
団体・グループ：12 会員数：230名 個人：1名		
その他	うきうき福祉サービス	5 高齢者世帯や障害者世帯を主として家屋小修理・家事援助(除草作 業・庭木の剪定など)(会員制)
	手話サークル ほたる	13 会員で勉強会・講習会、各種イベントでの手話通訳
	ひまわり文庫 おはなし会	9 施設や子ども会に出向いてのおはなし会
団体・グループ：3 会員数：27名		
個人	運転ボランティア	7 社協の福祉給食の配食活動
	よりあいコーディネーター	30 市内でのよりあいで、健康体操、手遊び、ゲームなどの指導支援
	個人登録ボランティア	11 ボランティアセンター個人登録者
個人：48名		
活動者合計 団体・グループ15(257名) 個人：49名		

⑤ボランティア活動資材の購入・貸出

様々なボランティア活動のニーズに対応するため、また、よりよいボランティア活動を推進していくために必要な資材等を購入し、推進に努めました。

⑥よりあいコーディネーター派遣事業

よりあい開催区より指導依頼のあった場合、よりあいコーディネーターに依頼して、派遣指導を実施していただきました。(よりあいコーディネーター登録者：個人25名 団体2団体)

【派遣実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個人	6	9	5	11	6	6	9	6	9	6	9	9	91
団体	0	0	2	1	0	0	0	0	1	0	0	3	7

⑦よりあいコーディネーターフォローアップ研修

よりあいコーディネーターに登録いただいている方を対象に、指導力向上を目的に研修を行いました。

開催日	会場	参加者数	内容
5/28 (木)	うきは市総合福祉センター	17名	意見交換・よりあいコーディネーターの活動について うきは市社会福祉協議会より
12/1 (火)	うきは市総合福祉センター	29名	第1回「演出でよりあいの雰囲気は変わる！」 NPO法人福岡県レクリエーション協会専務理事 佐藤靖典氏
3/25 (木)	うきは市総合福祉センター	26名	第2回「演出でよりあいの雰囲気は変わる！」 NPO法人福岡県レクリエーション協会専務理事 佐藤靖典氏

⑧うきうき福祉サービスへの支援

会員制互助活動として、家屋やその周辺の手入れなどの軽作業に関わっていただいております。

利用会員		6	実施件数		10
	独居高齢者	4		庭の手入れ（草刈り、消毒、剪定）	6
	障害者	2		分別ゴミ片付け	1
協力会員		6		雨樋の掃除	1
				宅地内の陥没穴埋	2

⑨ハンディ移送サービスへの支援

会員制の移送支援グループとして、社協公用車を使用して送迎サービスを実施していただいております。

送迎用の車輛は、軽シートアップ車、軽車イス対応車、介護車から選択することができます。なお、どの車輛も車椅子を折りたたんで運ぶことができますが、軽車イス対応車については、車椅子に乗ったままの移送が可能です。（利用無料、活動協力費を社協助成）

【ハンディ移送サービス利用状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
利用者	7	10	9	10	14	12	10	15	12	12	11	11	133	
内 訳	独居高齢者	3	4	3	3	8	4	5	6	3	3	4	48	
	高齢者世帯	1	1	1	2	2	2	1	2	3	3	2	23	
	身体障害者	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	0	9	
	視覚障害者	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	3	26
	知的障害者	0	1	1	1	0	2	1	2	2	2	2	1	15
	内部障害者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
移送件数	27	28	29	29	27	24	30	31	33	30	29	31	348	
内 容	通院送迎	27	28	29	29	25	24	30	28	25	24	21	26	316
	買い物	0	0	0	0	0	0	0	2	3	2	2	5	14
	その他	0	0	0	0	2	0	0	1	5	4	6	0	18
利用時間計	42.0	55.0	50.0	53.0	51.5	47.5	45.0	60.5	59.5	50.5	46.5	66.0	627.0	
走行距離計	431	620	539	609	669	576	519	694	659	473	535	714	7,038	

⑩ボランティア講習会の開催

現在ボランティア活動をされている方はもちろんのこと、これからボランティア活動をはじめたい方も対象に、次のようなボランティア講習会を開催しました。

開催日	会場	参加者数	内容
11/4	うきは自動車学校	17名	運転ボランティア講習会（安全運転講習会）
3/13	総合福祉センター	12名	ボランティア入門講座（車いす体験講座）
3/12・19・26	総合福祉センター	延50名	傾聴ボランティア講座（3回シリーズ）

⑪朗読ボランティア講習会

6/22に、声のグループうさぎと朗読ボランティアともしび会の会員が参加し、新しい朗読の機械であるプレストークの使い方の講習会が行われ、その支援を行っています。（参加者12名）

また、2/12に朗読ボランティア研修として、大刀洗平和記念館でのボランティアの戦争体験の朗読を聞く研修会が開催され、その支援を行っています。（参加者10名）

⑫ボランティア研修・つどい等への参加

ボランティアの資質向上を図り、他市町村ボランティアとの連携強化のため、次のような各種ボランティア研修やつどいへ、ボランティアや職員が参加しました。

開催日	会場	参加者数	内容
5/31	鶴原放水路	34名	災害ボランティアセンター設置訓練
9/3	福岡県庁	2名	福岡県総合防災講演会
2/28	クローバープラザ（春日市）	63名	ボランティアきずなフェスティバル2009
3/6～3/7	ふくふくプラザ（福岡市）	4名	全国ボランティアコーディネーター会議

⑬うきは市手話サークルへの支援

聴覚障害者への支援活動を行っている、うきは市手話の会について、手話講習会や聴覚障害者との交流事業に活動費の助成をおこないました。

(3) ふれあいセンター（地区公民館福祉部）・福祉会活動支援事業

ふれあいセンターや地区公民館福祉部活動について、担当職員を配置し、活動の支援、連絡調整などをおこないました。

①ふれあいセンター（地区公民館福祉部）運営費・活動費助成

〔ふれあいセンター運営費算定基準〕

世帯数区分	運営費（円）	該 当 地 区
0～500世帯	80,000	妹川 田籠 新川 小塩
501～1,000世帯	120,000	大石 山春
1,001～1,500世帯	160,000	福富 江南
1,501～2,000世帯	200,000	千年 吉井
2,001～2,500世帯	240,000	御幸

〔ふれあいセンター活動費算定基準〕

平等割り：各地区とも一律40,000円

分館数割り：一分館につき2,500円

世帯数割り：一戸につき100円

高齢率割り：うきは市の高齢率26.2%を基本値に100%として、各地区の高齢率比率を算出し、基本額80,000円から、その比率に応じて算出。

各地区のふれあいセンターに次の運営費・活動費を助成しました。

	御 幸	山 春	大 石	小 塩	妹 川	新 川	田 籠	福 富	合 計
運営費	240,000	120,000	120,000	80,000	80,000	80,000	80,000	160,000	960,000
活動費	419,500	256,000	275,700	182,800	161,600	200,900	153,000	278,300	1,927,800

※千年・江南・吉井校区の地区公民館福祉部については、規定により運営費については1/4、活動費については1/2をそれぞれ助成いたしました。

	千 年	吉 井	江 南	合 計
運営費	50,000	50,000	40,000	140,000
活動費	162,650	167,450	141,150	471,250

※活動費は、各ふれあいセンターや地区公民館福祉部における福祉委員の研修、福祉レクレーション講習会、福祉大会、先進地・施設視察研修など、それぞれに地区活動に活用されています。

※その他、各事業活動に応じて、追加助成を別途おこなっております。

②ふれあいセンター・公民館福祉部連絡会

各ふれあいセンターや公民館福祉部の連携や情報交換をおこなうため、ふれあいセンター・公民館福祉部連絡会を開催しました。

【ふれあいセンター・公民館福祉部連絡会検討内容】

期日・回	検討・情報交換項目
第1回 7/14	<ul style="list-style-type: none"> 各ふれあいセンター・地区公民館福祉部事業について 第1回うきは市社会福祉大会について 高齢者買い物支援検討にかかるアンケート調査について
第2回 11/11	<ul style="list-style-type: none"> 各地区の福祉大会開催状況報告（各センター・公民館より） 歳末たすけあい地区活動分の説明 買い物支援に係るアンケート調査集計結果について ふれあいセンター御幸活動計画について（御幸より報告）
第3回 3/26	<ul style="list-style-type: none"> 歳末たすけあい事業等実施報告（各センター・公民館より） ふれあいセンター活動計画について 高齢者等買い物支援検討の経過について 福祉委員委嘱状交付式日程調整について ひとり金婚式について 各地区役員の交代について

③福祉会設置推進

福祉会の設置については、福祉問題調査活動（福祉マップづくり）を必須要件にしておりますので、福祉マップづくりの啓発ビデオを各区の要請に応じて上映し、随時福祉会の説明をおこなっております。

④福祉会活動支援・助成

うきは市内に 22 福祉会がありますが、助成要望書の提出があった各福祉会について、活動費の助成をおこないました。

地区	福祉会名	助成額	助成期日
大石地区	東の 4,5 福祉会	10,000	6/15
山春地区	保木福祉会	10,000	6/15
御幸地区	朝田原区福祉会	10,000	6/15
山春地区	西長瀬区福祉会	10,000	6/15
大石地区	東の 1,2,3 区福祉会	10,000	6/15
御幸地区	旭町区福祉会	10,000	6/15
大石地区	糸丸区福祉会	10,000	6/15
大石地区	古川村区福祉会	10,000	6/15
山春地区	荒瀬・畑中区福祉会	10,000	6/15
大石地区	中鶴区福祉会	10,000	6/15
御幸地区	中町区福祉会	10,000	7/15
御幸地区	川原町区福祉会	10,000	7/15
御幸地区	御幸通区福祉会	10,000	7/15
山春地区	川籠石区福祉会	10,000	7/15
妹川地区	檉ヶ平区福祉会	10,000	7/15
大石地区	古川町区福祉会	10,000	7/15
山春地区	袋野区福祉会	10,000	7/15
大石地区	西高見区福祉会	10,000	10/15
山春地区	三春原区福祉会	10,000	3/26
計	19 福祉会	190,000	

助成金については、基本助成として 10,000 円を、活動応分助成として実績を審査の上で追加助成しております。また、よりあい開催費については、別途よりあい活動助成をおこなっておりますので、福祉会活動助成には入りません。

なお、福祉会は、福祉問題調査活動を終えて福祉会規約を作成し、年間の活動計画・予算等を整備した区（地区）に助成をおこなっております。

また、5/15 に福祉会連絡会をおこない、19 福祉会 40 名の参加がありました。そこで、福祉会活動についての説明等を行いました。

⑤小地区改善活動助成

下記の福祉会にて福祉問題調査活動（福祉マップづくり）の見直しが行われましたので、活動費を助成しています。

地区	実施地区名	助成額	助成期日
大石地区	糸丸区	11,650	3/26

⑥よりあい活動支援助成費

活動報告書の提出があった以下のよりあい活動に対して、活動費の助成をおこないました。

開催回数／ 374 回 開催区数／ 83 区

参加内訳：高齢者／ 5,786 名 世話人／ 1,545 名 その他／ 806 名 参加者計／ 8,137 名

地区	開催区／行政区	高齢者	世話人	その他	参加者計	開催数
妹川校区	2/5	210	62	31	303	15
新川地区	1/8	11	2	1	14	1
田籠地区	1/1	11	0	2	13	1
小塩校区	4/4	816	130	93	1,039	59
山春校区	12/17	540	173	129	843	36
大石校区	17/18	477	274	89	840	27
御幸校区	20/28	1,008	413	151	1,572	53
千年校区	9/20	1,110	158	145	1,413	78
福富校区	9/15	827	156	112	1,095	45
吉井校区	4/23	313	130	23	466	34
江南校区	4/19	463	47	30	540	25
計	83/158	5,786	1,545	806	8,137	374

※なお、よりあい活動を実施していても活動報告書を提出していない区もあります。

(4) ふれあいセンター活動計画策定モデル事業／モデル地区活動計画策定支援

うきは市地域福祉活動計画策定に併せて、よりきめ細やかに校区単位での計画策定に取り組んで頂くために、御幸地区をモデル地区に指定し、ふれあいセンター御幸活動計画策定に取り組み、10月御幸地区福祉大会にて策定を発表しました。

【経過報告】

4月	うきは市社会福祉協議会で「ふれあいセンター御幸活動計画」成文化作業開始
9/25	第4回策定委員会「ふれあいセンター御幸活動計画」最終協議
10/10	御幸地区福祉大会にて「ふれあいセンター御幸活動計画」策定を発表

(5) 民生委員児童委員活動の推進

地域における福祉活動の推進役である民生委員活動の推進を図るため、地域の福祉委員等との情報交換、連携を図ることを目的とした地区懇談会の開催に対して支援・助成を行いました。

- ・助成実施行政区 45行政区 参加者 203名 (民生委員、福祉委員、区長、ボランティア等)

8. 共同募金配分金事業

(1) 高齢者への支援

①よりあい遊具無料貸出

各区でのよりあい活動等に対して、福祉レクリエーション遊具の無料貸出をおこないました。

貸出団体・グループ：114団体 貸出回数：145回 貸出延べ個数：392個(遊具、物品)

②金婚祝福の会

今年度、結婚50周年を迎えられたうきは市内に居住の方を対象に、金婚祝福の会をおこないました。

開催日／10/7(水) 会場／JAにじ総合会館アルカス 該当者／82組

祝宴参加者／63組(113名)

③老人クラブ連合会活動支援・助成

健康と生きがいがづくり、そして奉仕を目的として活動する老人クラブ連合会の運営に協力しながら、老人クラブの自主活動の側面的支援をおこないました。活動費助成もおこなっています。

団体名	助成金額	助成活動
うきは市老人クラブ連合会	488,976円	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者相互支援活動、研修会 ・ゲートボール大会、グラウンドゴルフ大会 ・老人クラブ会報発行 ・花いっぱい事業助成

④119通報カード設置

民生委員を通じて、概ね70歳以上の一人暮らしや高齢者のみの世帯など支援が必要と思われる世帯に対して、緊急時に必要な親族や主治医などの連絡先を記入したカードを作成し、配布を行いました。

地区	設置者数	地区	設置者数	地区	設置者数	地区	設置者数
妹川校区	0名	小塩校区	0名	御幸校区	1名	福富校区	3名
新川地区	3名	山春校区	1名	千年校区	3名	江南校区	6名
田籠地区	0名	大石校区	0名	吉井校区	12名	新規合計	29名

⑤高齢者安心カード作成(個人情報記載携帯カード)

高齢者安心カードを作成するために、老人クラブを通じて概ね75歳以上の登録希望者の方に申込み記入用紙を配布し、カード作製、配布を行いました。作製については、随時受付をおこないました。

地区	設置者数	地区	設置者数	地区	設置者数	地区	設置者数
妹川校区	4名	小塩校区	11名	御幸校区	82名	福富校区	38名
新川地区	0名	山春校区	54名	千年校区	10名	江南校区	41名
田籠地区	3名	大石校区	13名	吉井校区	17名	新規合計	273名

(2) 障害者・家族への支援

①障害者団体活動支援・助成

障害者（支援者）団体について、担当職員を配置し団体活動の相談に当たるほか、活動助成金を支出しました。

団体名	助成金額	助成活動
うきは市障害者福祉協会	513,802円	・部会活動（視覚障害者部会・聴覚障害者部会他） ・会員交流活動
チャレンジド親の会	40,400円	・親子交流会
合計	554,202円	

②障害者福祉情報の提供

ふくしのかかわら版にて、障害者に関する団体の活動情報や福祉サービスに関する情報提供をおこないました。

③視覚障害者用録音物・郵便物貸出事業

市内の視覚障害者の方へ、朗読ボランティア（声のグループうさぎ、朗読ボランティアともしび会）の協力により、広報うきは、ふくしのかかわら版を定期的に、また必要に応じて身近な情報をテープに録音し届けました。（利用者：11名）

市内の点字を利用している視覚障害者の方へ、点訳ボランティア点筆の会の協力により、福祉のかかわら版など身近な情報を点訳し届けました。（利用者：8名）

④浮羽共同作業所活動支援・助成

精神障害者の共同作業所である「浮羽共同作業所」に対し、共同募金配分金より一般活動費として30万円を助成しました。

(3) 児童・青少年福祉に関する支援

①子育て支援団体助成

子育て支援に関わる各団体・組織に活動費および備品購入費の助成をおこないました。

名称	助成額	名称	助成額
うきは市適応指導教室キーノート	24,670円	吉井学童保育所	25,000円
育児サークルちびっこ広場	3,056円	福富学童保育所	25,000円
育児サークルひよこくらぶ	24,845円	大石学童保育所	25,000円
うきは子育てサポート菜の花	14,448円	御幸学童保育所	24,905円
遊林学童保育所（遊林クラブ）	25,000円	姫治学童保育所	23,883円
千年学童保育所	25,000円	合計	240,807円

②子ども用遊具貸出

各子育て支援団体等に必要遊具を貸し出ししています。

③母子・父子福祉活動事業

今年度、小学校に入学するお子さん（母子・父子家庭）に対して、新入学お祝いとして、学用品をお送りしております。（新入学児童数：38名）

④母子寡婦福祉会活動支援・助成

うきは市母子寡婦福祉会について、担当職員を配置し団体活動の相談に当たるほか、活動助成金を支出しました。

団体名	助成金額	活動概要
うきは市母子寡婦福祉会	407,406円	・親子バスハイク（会員交流）・若年母子研修会 ・役員研修

⑤子育て支援情報の提供

ふくしのかかわら版にて、母子寡婦福祉会や子育て支援グループ、地域子育て支援センターの活動に関する情報提供を行いました。

⑥水生生物による簡易水質調査

子供たちに自分たちが住んでいる地域の河川環境に目を向けてほしいとの願いから、筑後川河川事務所との共催により小学生を対象に公募し、うきは市内を流れる巨瀬川において水生生物による簡易水質調査を実施しました。

実施日 8/4 日向橋（浮羽町妹川） 参加者 17名

⑦育児用品リサイクル事業

多くの市民の皆様により育児用品の寄贈を頂きました。保管、点検は社協・ボランティアセンターでおこない、貸出については総合福祉センター2階子育て支援センター「子ども交流室」にて実施しています。

(4) 福祉教育に関する事業

①福祉教育指定校連絡会

各学校での福祉教育活動の情報交換を行うために、福祉教育指定校連絡会を開催いたしました。
(福祉教育指定校連絡会開催日 5月25日、3月3日)

②福祉教育指定校助成

市内の全小中学校に対して、福祉教育指定校として福祉教育を推進するため活動費助成金(840,000円：
@ 70,000円×12校)を交付しました。

【ゲストティーチャー幹旋実績数】

学校名	吉井中	千年小
回数	1回	1回

【福祉教育読本の配布】

福岡県社協が編集作成している、福祉教育読本「ともに生きる」を福祉教育教材として市内小学校の5年生各教室に1冊ずつ配布しました。

(5) 住民全般に関する事業

①社協だよりの発行

うきは市内の地域福祉活動や福祉サービスに関する情報、その他の生活問題に関する事などを、うきは市民の皆さまにお伝えするために、毎月15日に「ふくしのかわら版」を発行し、全戸に配布しました。

②福祉委員だよりの発行

福祉委員の活動内容や福祉委員から地域の高齢者に伝えて欲しい情報などをお伝えするために、毎月1日に「福祉委員かわら版」を発行し、全福祉委員および各区長、分館長、民生委員児童委員に配布しました。

③赤い羽根だよりの発行

赤い羽根共同募金および歳末たすけあい募金の、協力実績や活動実績を市民の皆さんへお知らせするために、「赤い羽根だより」を発行し、全戸に配布しました。

④地域憩いの広場新設・修理助成

地域憩いの広場助成として、2行政区より申請がありましたのでそれぞれ助成しました。

申請日	対象地区	内容	助成額
8/3	今竹区（江南校区）	安全施設外策補修	78,000円
9/10	畑中区（山春校区）	公園遊具改修	4,000円
合計			82,000円

⑤ホームページの開設・情報定期更新

定期広報誌については発行に併せて月2回更新を行いました。ホームページ中のカレンダーには、随時、社協事業など新鮮な情報を掲載しました。また、ユーザビリティに配慮し、どなたにも見やすい様に工夫しました。

⑥福祉用具無料貸出

在宅で介護をおこなっておられる方々を支援するために、社協保有の福祉用具の貸出を行いました。

貸出用具	貸出件数	貸出用具	貸出件数
車椅子	122	シニアカー	1
介護用ベット	12	手押車	2

貸出用具	貸出件数	貸出用具	貸出件数
ベットマット	1	四点杖	2
エアーマット	0	松葉杖	1
ポータブルトイレ	13	入浴用イス	5
歩行器	1	合 計	160

⑦福祉車両の貸出

普通の車での外出移動が困難な方へ、社協の福祉車両を無料貸出しました。(但し、燃料費自己負担)
(実利用者数：4名／延利用件数：6件)

⑧要支援・低所得世帯に対する無償野菜の配達訪問

J A にじ「耳納の里」様ならびに農産物搬入者様のご厚意により、過剰分の野菜を毎週月・金曜日の夕方
方にいただき、市内在住の要支援・低所得世帯に安否確認を兼ねた配達を行いました。

区 分	対象	延べ回数	備 考
高齢者	1	1	
困 窮	5	137	
精神障害	9	251	
生保困窮	11	154	保護開始前・停止後の支援も実施
母子世帯	11	276	
その他	1	49	医療機関等
合 計	38	868	

(6) 災害支援に関すること

①火災等災害被災者へのお見舞い

火災等の災害に遭われた市民の方に対し緊急にお見舞いとして寝具（現金）を贈りました。

・件数：3件

②災害ボランティア研修等への参加

うきは市総合防災訓練が5/28に鶴原放水路にて行われ、うきは市ボランティア連絡協議会会員と職員
が参加し、災害ボランティア設置訓練を行いました。

また、県が主催する福岡県防災講演会に、ボランティアコーディネーターと職員が参加しました。

また、2月6日に両筑地区社会福祉協議会連絡会研修会にて、「災害時における社協の役割について」
と題して講演が行われ職員が参加しました。

(7) 第1回社会福祉大会の実施

うきは市合併5年を記念し、活発な地域福祉活動の推進を目的として、8月2日にうきは市民ホールに
て、第1回社会福祉大会を実施し、約900名の参加をいただきました。

この社会福祉大会では、市民有志の方々による市民劇「幸せの条件」を上演し、うきは市地域福祉計画・
地域 福祉活動計画を分かりやすく住民に周知しました。

また、NHKとの共催により、チャンピオンからのメッセージとして、スキージャンプ金メダリスト船
木和喜 氏のトークショーを行い、「夢を持つことのすばらしさ」や「生きる力」、「地域の絆」「仲間との絆」
などについて皆さまにお伝えしました。

(8) 歳末たすけあい事業に関すること

①年末見舞金

※年末見舞金として次の方々に取り次ぎしました。(見舞金総額：2,543,000円)

援護の必要な世帯	73世帯	1,351,000円	遺児	9名	72,000円
在宅療養・認知症	37名	296,000円	両親の扶養のない児童	7名	56,000円
在宅重度障害者(児)	96名	768,000円			

②年末年始援助活動

※歳末活動援助費として次の事業を実施しています。(事業費総額：1,961,461円)

①福祉施設歳末行事(5施設) 希望ヶ丘、浮羽学園、えびね荘、 老健うきは、白鳥の家	150,000円	⑥子育て支援活動	222,242円
②一人暮らし高齢者等見守り訪問活動 要介護世帯へのカレンダー配布	508,919円	うきは市適応指導教室キーン「年末餅つき会」 姫治学童保育所「クリスマス会」 大石学童保育所(ラビットクラブ)「クリスマス会」 江南学童保育所(キラキラルーム)「クリスマス会」 福富学童保育所「親子観劇会」 吉井学童保育所(にこにこクラブ)「クリスマス会」 子育てサークルちびっこ広場「クリスマス会」 子育てサークルひよこくらぶ「クリスマス会」 グループいろり「みんなでハッピークリスマス～サンタが街にやってきた～」	
③正月用おもち配布活動 吉井幼稚園・吉井地区民生委員によるお餅配布(285名) 少林寺拳法浮羽道院によるお餅配布(48世帯73名)	75,189円	⑦年賀状配布事業	2,250円
④地域交流活動 うきは市母子寡婦福祉会「若年母子クリスマス会」 うきは市障害者福祉協会「グラウンドゴルフ新春親睦大会」 うきは市視覚障害者部会「障害者とボランティア交流会」 うきは市手話の会「クリスマス交流会」 チャレンジ親の会「障害のある子どもたちと家族の交流会」 ハッピーかい「福祉施設利用者との交流」 あったか五つ花「在宅精神障害者デイケア及び作業所交流」	197,011円	吉井幼稚園による一人暮らしの方への年賀状配布(38通)	
⑤ふれあいセンター等歳末支援活動 ふれあいセンター・田笠・新川・小塩・妹川・山春・大石・御幸・福富 千年・吉井・江南公民館福祉部	801,654円	⑧物品寄付配布事業	4,196円

9. 資金貸付事業

民生委員児童委員が低所得世帯等の更生指導をおこなう資源として、資金貸付制度の運用をおこないました。

(1) 生活福祉資金貸付事業(県社協より事務委託)

【平成21年度貸付】

	21年度取扱い分	うち21年度新規
総合支援資金	4	
福祉資金	9	4
教育支援資金	40	9
不動産担保型生活資金	1	
計	54	13

(2) 援護資金貸付事業

【平成21年度状況】

区分	年度当初償還残額	件数	年度内貸付額	件数	年度内償還額	年度末償還残額	件数
前年度以前貸付	974,700	17			302,200	672,500	13
年度内貸付			1,290,000	30	728,000	562,000	10
合計	974,700	17	1,290,000	30	1,030,200	1,234,500	23

(3) 育英奨学資金貸付事業

社協独自の育英奨学金として、低所得世帯の生徒に対し高等学校への修学資金を貸し付けています。

・平成21年度は中学校推薦者なし。

【育英奨学資金償還状況】

区分	年度当初償還残額	件数	年度内償還額	件数	年度末償還残額	件数
分割貸付完了分	3,925,500	12	915,600	11	3,009,900	10

10. 在宅介護者支援事業助成

コスモスの会(介護者の会)の活動に協力しながら、会の自主活動支援、介護者の支援を行いました。

①在宅介護者コスモスの会活動

実施日	行事内容	参加者数
5/20	総会、第37回家族のつどい	21名
6/3	定例会 お手玉と折り箱づくり	7名
6/15	役員会	6名

実施日	行事内容	参加者数
7/1	定例会 お手玉と折り箱づくり	7名
7/29	福祉大会出展作品作り	12名
9/2	定例会 お手玉と折り箱づくり	7名
10/20	浮羽老人ホーム訪問 / 交流会	15名
12/3	リフレッシュ事業・交流会	14名
1/20	定例会 うきは市図書館見学	17名
2/23	リフレッシュ日帰りバス旅行	23名
3/3	役員会	6名
3/31	交流会 (花見)	23名
合計		158名

②平成21年うきは市介護者のつどい

期日	内 容	参加者数
7/22	第1回在宅介護者のつどい 「介護者自身が健やかであるために」 講師：國武 都史子氏	11名
9/16	第2回在宅介護者のつどい 介護料理教室 講師：栄養士 家永 景子氏	21名
11/13	第3回在宅介護者のつどい 施設見学：特別養護老人ホーム 聖母園	12名
2/24	第4回在宅介護者のつどい 介護料理教室 講師：栄養士 家永 景子氏	24名
3/26	第5回在宅介護者のつどい 介護教室 講師：九州大谷短期大学 教授 松尾 智子氏	22名
合 計		90名

III 在宅福祉サービス事業部門

1. 介護保険事業に関すること

(1) うきは市ケアプランサービスセンター

- 営業日 / 月～金曜日 (但し、国民の休日、12 / 29～1 / 3を除く)
- サービス提供時間 / 午前8時30分～午後5時15分
- 活動体制 / 4月～10月、1月～3月 介護支援専門員4名 (内、兼務職員2名)
11月～12月 介護支援専門員5名 (内、兼務職員2名)

①介護予防支援事業：福岡県介護保険広域連合より受託

- ※要支援認定者のケアプラン作成
 - ・利用者数 10名 (平成22年3月現在)
 - ・年間延作成件数 118件

②居宅介護支援事業

- ※要介護認定者のケアプラン作成
 - ・利用者数 91名 (平成22年3月現在)
 - ・年間延作成件数 1,113件

(2) うきは市ヘルパーステーション

- 営業日 / 年中無休 (但し、12 / 31、1 / 1を除く)
- サービス提供時間 / 午前7時～午後9時
- 活動体制 / ホームヘルパー 12名

①介護予防訪問介護事業

- ※要支援認定者へのヘルパー派遣
 - ・利用者数 23名 (平成22年3月現在)
 - ・年間延サービス回数 2,587回

②訪問介護事業

※要介護認定者へのヘルパー派遣

- ・利用者数 37名（平成22年3月現在）
- ・年間延サービス回数 9,122回

(3) うきは市デイサービスセンター

□営業日／年中無休（但し、8／14・15、12／31～1／3を除く）

□サービス提供時間／午前9時30分～午後4時

※センター専用調理室で、昼食とおやつを提供

調理員4名（内、兼務職員1名）、献立：管理栄養士（兼務職員）

①介護予防通所介護事業

※要支援認定者へ運動器機能訓練、口腔機能訓練等のサービスを実施し、要介護状態とならないように努めました。

- ・利用者数 35名（平成22年3月現在）
- ・年間延サービス回数 2,979回

②通所介護事業

※要介護認定者へ個別機能訓練、口腔機能訓練等のサービスを実施し、要介護状態の悪化防止に努めました。

- ・利用者数 42名（平成22年3月現在）
- ・年間延サービス回数 4,882回

□1日の活動体制／職員8名（管理者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、歯科衛生士）

※介護予防通所介護事業と一体的に実施。

③認知症対応型通所介護事業

※認知症専用の通所介護施設として、日常動作訓練、レクリエーション等のサービスを実施し、認知症の方の介護並びに進行防止に努めました。

- ・利用者数 9名（平成22年3月現在）
- ・年間延サービス回数 1,594回

□1日の活動体制／職員4名（管理者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、歯科衛生士）

④介護予防訪問入浴介護事業

※要支援認定者の自宅を、移動入浴車で訪問し入浴介助。

- ・利用者数 0名

⑤訪問入浴介護事業

※要介護認定者の自宅を、移動入浴車で訪問し入浴介助。

- ・利用者数 9名（平成22年3月現在）
- ・年間延サービス回数 582回

□1回の活動体制／看護職員1名と介護職員2名。

※介護予防訪問入浴介護事業と一体的に実施。

(4) 関係機関との連絡調整

うきはブロック介護サービス事業連絡会（市内介護サービス事業所で組織）等を通じ、事業者間の連絡調整会議、研修会等に参加し、事業者間の連携と資質の向上に努めました。

また、久留米市社会福祉協議会田主丸支所と「介護保険事業所相互研修会」を初めて実施し、経営面、サービス面についての情報交換を行い、資質の向上に努めました。

2. 障害者自立支援事業に関すること

(1) 居宅介護事業（うきは市ヘルパーステーション）

※介護保険での訪問介護事業と併せて実施。障害者へのヘルパー派遣。

- ・利用者数 11名（平成22年3月現在）
- ・年間延サービス回数 1,376回

(2) 移動支援事業（うきは市ヘルパーステーション）

※介護保険での訪問介護事業と併せて実施。障害者の外出支援（ガイドヘルプ）

- ・利用者数 2名（平成22年3月現在）
- ・年間延サービス回数 216回

(3) 身体障害者訪問入浴サービス事業（うきは市デイサービスセンター）：市より受託

※介護保険での訪問入浴介護事業と併せて実施。障害者世帯に移動入浴車で訪問し入浴介助。

- ・利用者数 2名（平成22年3月現在）
- ・年間延サービス回数 164回

3. 受託事業に関すること

(1) 食の自立支援事業（配食サービス）

※福祉給食センター（うきは市役所西別館厨房）で実施。

日曜日を除いて毎日（但し、8/14・15、12/30～1/3を除く）昼と夕食を調理し、健康確認や安否確認をしながら配食しました。

□利用者負担／1食400円（但し、生活保護受給者は1食300円）

- ・利用者数 67名（平成22年3月現在）
- ・年間延配食数 23,350食（昼7,845食、夕15,509食）

□活動体制／調理：4月～9月（給食員3.5名）、10月～3月（給食員3名）

献立：管理栄養士（兼務職員）

配食：給食員とボランティア

□配食コース／3月：昼食3コース、夕食5コース（内、ボランティア3名）

(2) 生活管理指導員派遣事業（うきは市ヘルパーステーション）

※介護保険認定外者で、日常生活を営むのに支障がある独居高齢者等に対し、生活管理指導員（ヘルパー）を派遣し、日常生活上の援助を行い、自立した生活を可能にし、要支援・要介護状態への進行防止に努めました。

□利用者負担／1時間200円、以降30分増す毎に100円

- ・利用者数 5名（平成22年3月現在）
- ・年間延サービス回数 265回

(3) 生きがい活動支援通所事業（うきは市デイサービスセンター）

※介護保険認定外者の高齢者に対し、要支援・要介護状態とならないようにサービスを提供しました。介護保険での通所介護事業と併せて実施。

□利用者負担／1回1,000円（昼食、おやつ、入浴、送迎付）

- ・利用者数 7名（平成22年3月現在）
- ・年間延サービス回数 508回

(4) 特定高齢者把握事業（うきは市ケアプランサービスセンター）

※市の要請、社協窓口・電話相談等により、介護福祉士・社会福祉士の有資格者が高齢者宅を訪問。高齢者の実態を把握し、市へ報告し、特定高齢者の選定につなげるとともに、必要に応じて相談窓口へつなぎ、問題の解決にあたりました。

- ・訪問者数 年間延235名

(5) 母子家庭等日常生活支援事業（うきは市ヘルパーステーション）

※日常生活を営むのに支障が生じている母子家庭に、家庭生活支援員（ヘルパー）を派遣して、生活を支援します。

- ・利用者数 1名
- ・年間延サービス時間 13時間

4. 独自事業（制度外サービス事業）に関すること

(1) 認知症高齢者ナイトケア事業（うきは市デイサービスセンター）

※利用者家族からの要望を受けて、介護保険事業である短期入所生活介護（ショートステイ）以外の取り組みとして、夜間預かりを実施しました。

□利用者負担／ナイトケア代（1泊）2,000円、食事代（夕食・朝食）500円

- ・利用者数 8名
- ・実施回数 17回

(2) あったか宅配サービス（4月福祉給食センター、5月以降うきは市デイサービスセンター）

※利用者、市の要望を受けて、市の「食の自立支援事業」を利用していたが、中止となった方や申込みをしたが、該当しなかった方で、食の確保が必要と認められた方に、昼と夕食を配食。配食時は、健康状態や安否の確認をしました。

□利用者負担／1食500円

- ・利用者数 12名（平成22年3月現在）
- ・年間延配食数 3,365食（昼274食、夕3,091食）

(3) 暮らし安心サービス（うきは市ヘルパーステーション）

※利用者や介護支援専門員の要望を受けて、介護保険事業である訪問介護並びに障害者自立支援事業である居宅介護では、対象とならない身体介護・生活援助サービスを提供し、在宅生活を支援しました。

□利用者負担／1回当たり

30分未満	30分以上 1時間未満	1時間以上 1時間半未満	1時間半以上 2時間未満	2時間以上 (30分増す毎に)
800円	1,600円	2,400円	3,200円	800円

- ・利用者数 9名（平成22年3月現在）
- ・年間延サービス回数 376回

5. 身体障害者小規模通所授産施設「白鳥の家」の経営

「白鳥の家」は、身体障害者福祉法及び社会福祉法の規定に基づいて、適切な運営を行い、各種作業や販売、地域行事への参加を通して、利用者の社会生活の促進、社会活動への参加、就労に向けての支援となるよう事業を展開しました。

パンの家『スワンベーカリー』や日用雑貨品の販売コーナー『スワンショップ』には、多数の市民の方々にお越しいただきました。

更に、4月1日には、市の暖かいご支援により、うきは市民センター2階に『喫茶あひるの子』オープンし、新たな訓練、仕事、交流の場として活動を拡大しました。

今後もより一層、障害者が気軽に集える場、交流の場、仕事の場、そして社会への自立に向けた架け橋の場となるよう努めると共に、地域の皆様の集いの場となるよう頑張っていきます。

□開所日 月～金曜日（但し、国民の休日及び8/13～15、12/29～1/4を閉所）

□開所時間 午前9時～午後4時

□指導体制 生活支援員1名、職業指導員4名

□通所者数 22名（平成22年3月現在）

□年間延通所者数 3,843名

□作業内容

作業名	作業内容
業者下請け作業	しおり折り
アルミ回収作業	ボランティア、市民の皆様にご協力頂いています。
自主製品の製作販売	牛乳パック再生椅子、小物作り
印刷作業	名刺印刷
スワンショップ	日用雑貨品の販売
パンの家スワンベーカリー	パンの製造販売、喫茶ルーム
喫茶あひるの子	喫茶、パン販売

IV その他

1. 実習・見学受入状況

(1) 身体障害者小規模通所授産施設「白鳥の家」

団体・組織	人数	団体・組織	人数	団体・組織	人数
御幸小学校	6	千年公民館福祉部	21	高見老人クラブ	20
御幸小学校6年(総合学習)	91	吉井公民館女性部	8	武雄市民生員児童委員	15
妹川小学校	2	朝倉市社協 ヤングボランティア	6	大野城市手をつなぐ親の会	25
吉井中学校	6			うきは市福祉事務所実習生	2
小郡養護学校	3	特別支援学級教育部会	12	教職経験10年経過教員 研修(教育委員会)	2
久留米市東部小中学校	23	春日市ゆり工房	10		
計			16団体 252名		

(2) 通所介護事業(うきは市デイサービスセンター)

団体・組織	人数	団体・組織	人数	団体・組織	人数
吉井中学校	5	尚寿会(三猪)	30	ふれあいセンター山春	30
ふれあいセンター御幸	11	計		4団体	76名

(3) 訪問介護事業(うきは市ヘルパーステーション)

団体・組織	人数	団体・組織	人数	団体・組織	人数
九州大谷短期大学	1	朝倉光陽高等学校	2	筑水高等学校	2
日本赤十字社	4	計		4団体	9名

(4) 地域福祉課

団体・組織	人数
久留米大学	2
計	1団体 2名

(5) 社協視察受入

団体・組織	人数	団体・組織	人数	団体・組織	人数
江迎町民生委員児童委員協議会	23	宮若市社協	12	周南市鹿野地区民生委員児童委員協議会	16
長与町	34	福津市幹事区長会	22	菊陽町地域サポーター養成講座	25
福津市宮司地区郷づくり	25	合計		7団体	107名

(6) うきは斎場見学

団体・組織	人数	団体・組織	人数
千年公民館福祉部	21	吉井公民館女性部	8
計	2団体 29名		

V 平成21年度寄付者名簿

◇一般会計（香典返し寄付）

香典返し寄付金 合計 322件 9,692,300円

◇一般会計（一般寄付）

一般寄付金 合計 107件 2,532,835円

◇一般会計（物品寄付）

車いす3台

※この他福祉用具、育児用品等を寄付頂いております。